

平成29年度第5回南丹市社会教育委員会議 会議録

日時 平成30年3月20日（火）午後1時30分～午後3時30分

場所 南丹市役所 2号庁舎 3階 301会議室

会議出席者（順不同・敬称略）

社会教育委員 岡島賢峰、片山敏哉、小南 仁、清水範子、中野愛子、三觜宏孝
市教育委員会 山内教育次長、寺田社会教育課長、浅田課長補佐、大塚係長、
木上（源）主事、森社会教育主事

傍聴人 0人

1. 開会あいさつ 中野代表

前回の会議で、スポーツ推進計画策定に関する答申案を検討いただき、後日教育長へ提出した。また、本日は2年間の任期の総括の会議となる。2年間の活動を振り返るとともに、今後の活動についても検討したい。

2. 協議事項

- ・平成29年度社会教育事業報告について
- ・2年間の活動を振り返って

社会教育委員としての29年度の活動報告を読み上げ、2年間の活動を振り返る。社会教育事業報告について意見を求める。

（意見）

- 熟議体験はよかった。その後に小学校で開催された熟議に参加した。地域の方の参加がもう少しあればよかったと感じた。
- 地域の方の関心を学校に集めることが必要だ。
- 協働することで子どもを育てる仕組みづくりは大事だと感じた。
- 小学校が統合したことで、学校と地域との距離感を感じる。
- 地域のお祭りなどの伝統文化に取り組んでいても、引き継ぐ人がない中、何とか子どもを巻き込み続けてほしいしその取り組みを進めないと無くなってしまう。

○28年度は、社会教育施設（園部・八木公民館）をどうするかを検討した。なかなか大変な作業だった。

○講座など市民ニーズをどのように引き出していくか今後検討していきたい。

○社会教育の事業は、興味関心を高める事業の展開を進める。

3. その他

・南丹市スポーツ推進計画（案）について

検討していただいた「スポーツ推進計画」について、最終報告。

（意見）

○特になし

4. 閉会 清水副代表